

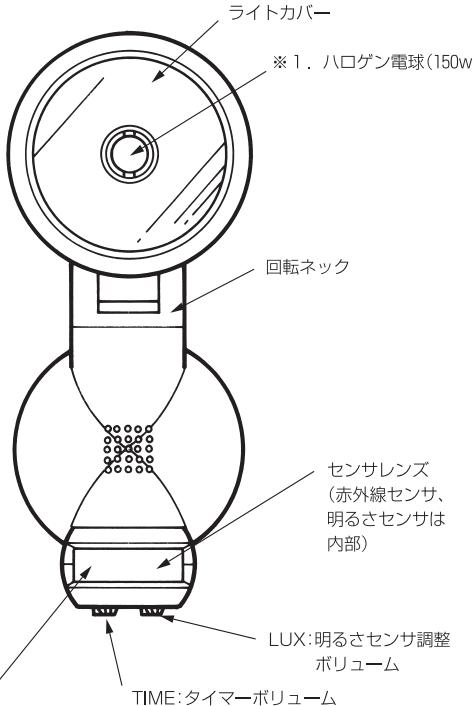
・このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

SensorLight 3000 光の見張り番 屋外形センサライト

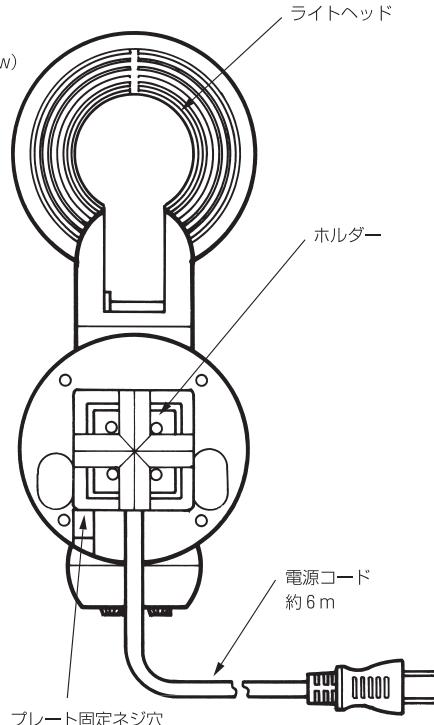
1

各部の名称

〈表面〉



〈裏面〉



<注意>
センサレンズを指などで押さないでください。またレンズ部外周のシリコンボンド（透明）をはがさないでください。防水性が失われ故障の原因となります。

*1. 付属のハロゲン電球は工場出荷時には本体に取り付けておりません。(別に梱包しています。)

7ページ「7. 電球の交換（取り付け）方法」を参照してください。

△ 注意

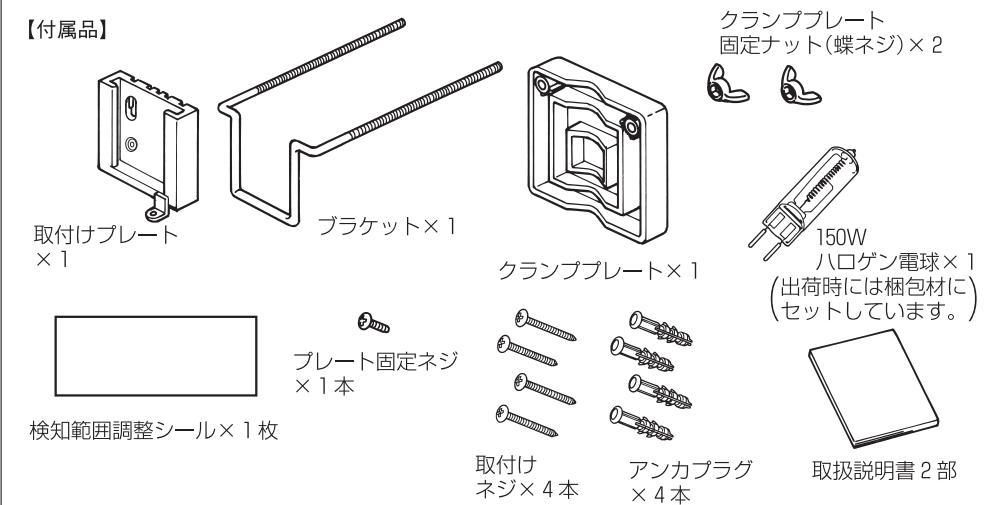
電源コードを切断したり、延長ケーブル等で延長しないでください。
防水性が低下し、故障や事故の原因となります。(約6mのまま使用してください。)
コンセントが近くにない場合は電気工事が行える販売店か、電気工事店に工事を依頼してください。

取扱説明書

この製品を正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

LP-3000

【付属品】



2

取り付け方法

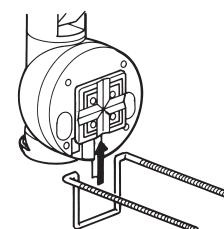
△ 注意

必ず、センサ部分が下になるように取り付けてください。またブラケットは、下から、または横向きに本体のホルダーに差し込んでください。誤った取り付け方をすると落下による火災・感電・けがの原因となります。

1. 縦向きパイプ、柱に取り付ける場合

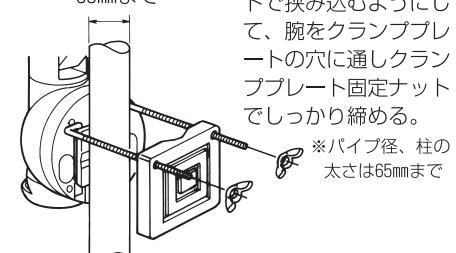
①

- ブラケットのU字部分を下から本体ホルダーに差し込む。



②

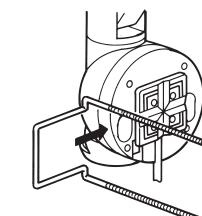
- パイプ、柱をブラケットで挟み込むようにして、腕をクランププレートの穴に通し、クランププレート固定ナットでしっかりと締める。※パイプ径、柱の太さは65mmまで



2. 横向きパイプ、柱に取り付ける場合

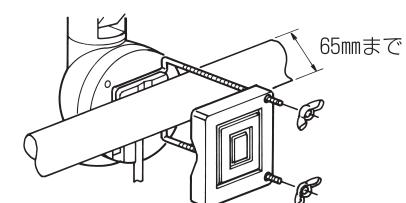
①

- ブラケットのU字部分を横向きに本体ホルダーに差し込む。(左右どちらからでも差し込むことができます)



②

- パイプ、柱をブラケットで挟み込むようにして、腕をクランププレートの穴に通し、クランププレート固定ナットでしっかりと締める。※パイプ径、柱の太さは65mmまで

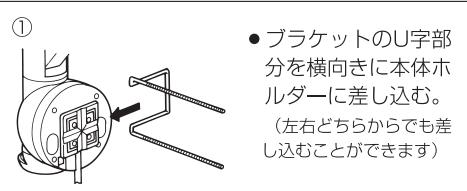




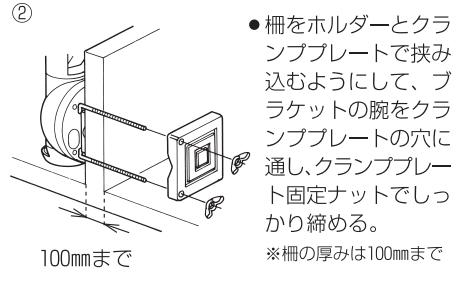
警告

本器に電源が入った状態でライト部の30cm以内には（壁面以外）、物を近づけないでください。また天井への取り付けはしないでください。火災等の原因となります。

3. 縦向きの柵または太いパイプ・柱に取り付ける場合

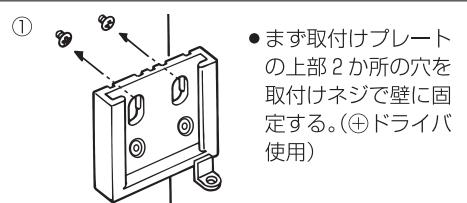


- ブラケットのU字部 分を横向きに本体ホルダーに差し込む。
(左右どちらからでも差し込むことができます)

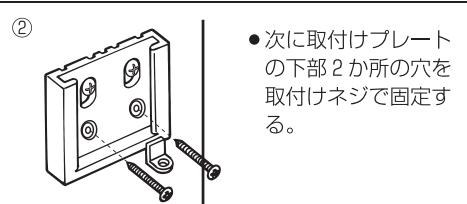


- 柵をホルダーとクラ ンプレートで挟み 込むようにして、ブ ラケットの腕をクラ ンプレートの穴に 通し、クランプレー ト固定ナットでしっ かり締める。
※柵の厚みは100mmまで

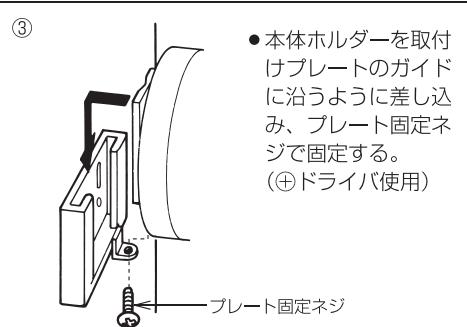
5. 直接板・柱に取り付ける場合



- まず取付けプレート の上部2か所の穴を 取付けネジで壁に固 定する。(④ドライバ 使用)

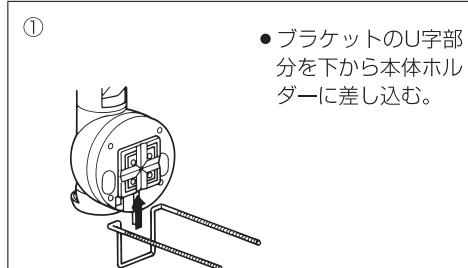


- 次に取付けプレート の下部2か所の穴を 取付けネジで固定す る。

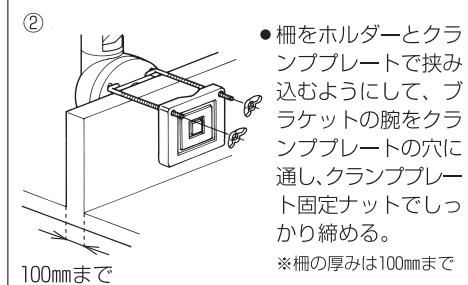


- 本体ホルダーを取付 けプレートのガイド に沿うように差し込 み、プレート固定ネ ジで固定する。
(④ドライバ使用)

4. 横向きの柵または太いパイプ・柱に取り付ける場合

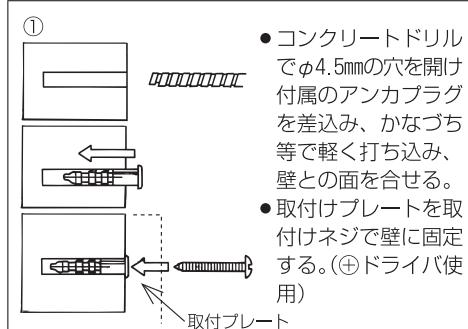


- ブラケットのU字部 分を下から本体ホル ダーに差し込む。

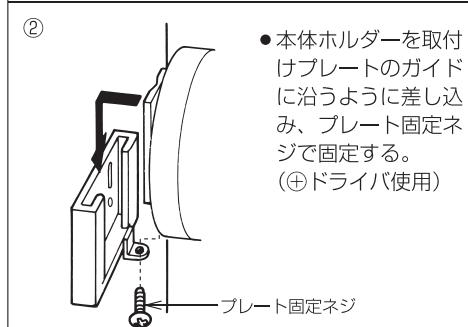


- 柵をホルダーとクラ ンプレートで挟み 込むようにして、ブ ラケットの腕をクラ ンプレートの穴に 通し、クランプレー ト固定ナットでしっ かり締める。
※柵の厚みは100mmまで

6. 直接コンクリート製の壁に取り付ける場合



- コンクリートドリル でφ4.5mmの穴を開け
付属のアンカーブラグ を差込み、かなづち 等で軽く打ち込み、 壁との面を合せる。
- 取付けプレートを取 付けネジで壁に固定 する。(④ドライバ使 用)



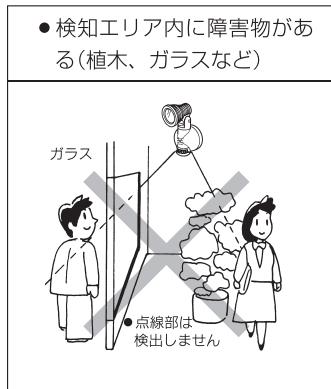
- 本体ホルダーを取付 けプレートのガイド に沿うように差し込 み、プレート固定ネ ジで固定する。
(④ドライバ使用)

3

取付上の注意

センサは向いている壁や地面とその間に通る人、車等との温度差を検知します。このため、センサは必ず壁、または地面に向けてください。空中や温度の変化が激しい場所に向けますと検知しにくくなったり、誤動作します。

検知しない

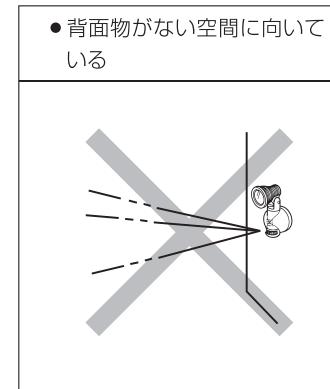


- 検知エリア内に障害物があ る(植木、ガラスなど)

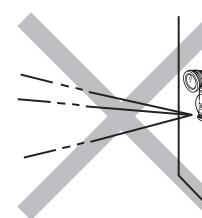


- 点線部は検出しません

誤動作する

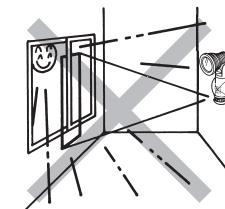


- 背面物がない空間に向いて いる

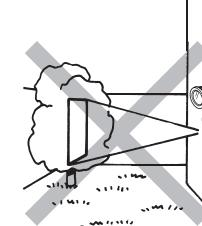


- センサライトの周辺 (壁ごしを含む) で 携帯電話などの移動 通信機器を使用しま すと、誤動作する場 合があります。

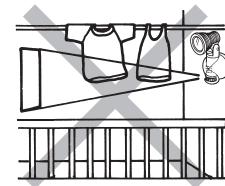
● 検知エリアが窓に向いてい る



● 検知エリアが木に向いてい る

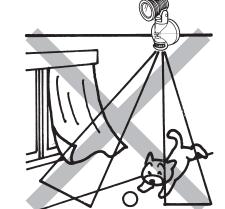


● 検知エリア内に洗濯物があ る



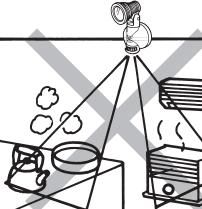
● 検知エリア内に動くもの がある

- [カーテン、猫、犬など]

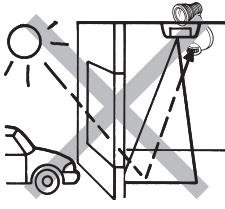


● 検知エリア内で急激な温 度変化がある

- [冷暖房器具、水、湯気、 油、すきま風など]



● 直射光・反射光が当たる (太陽の反射光、夜間の自 動車のヘッドライトなど)

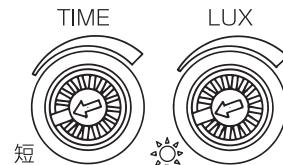


使用方法

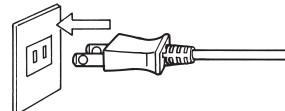
1. ランプ動作テスト

①TIME：タイマーボリュームを短(最短)に回す。

LUX：明るさセンサ調整ボリュームを
(昼、夜ともに点灯)に回す。



②電源プラグをコンセントに差し込む。



③点灯する。(初期点灯テスト)

(注) 約1分で消灯しますが、赤外線センサが人等を検知すると、点灯時間が延長されます。

本器は電源プラグをコンセントに差し込むたびにタイマーボリュームがどの位置にあっても必ず約1分以上のランプ動作テストを行います。



3. TIME タイマーボリューム

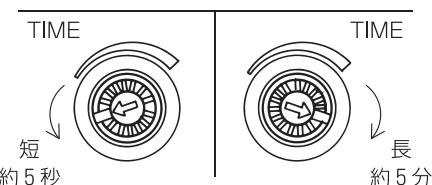
タイマーボリュームでランプ点灯時間を

約5秒～約5分

と調整できます。

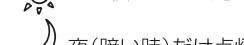
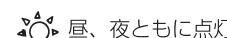
※角度と時間は比例しません。実際に検知動作させて調整してください。

※検知エリア内に人が居続けると点灯時間が延長されます。
(リトリガブル動作)



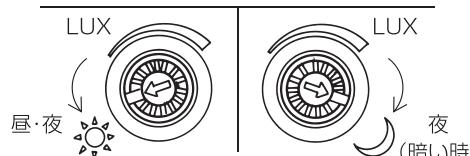
4. LUX 明るさセンサ調整ボリューム

調整ボリュームで



と調整できます。

※実際に使用する明るさで検知動作するか確かめて調整してください。

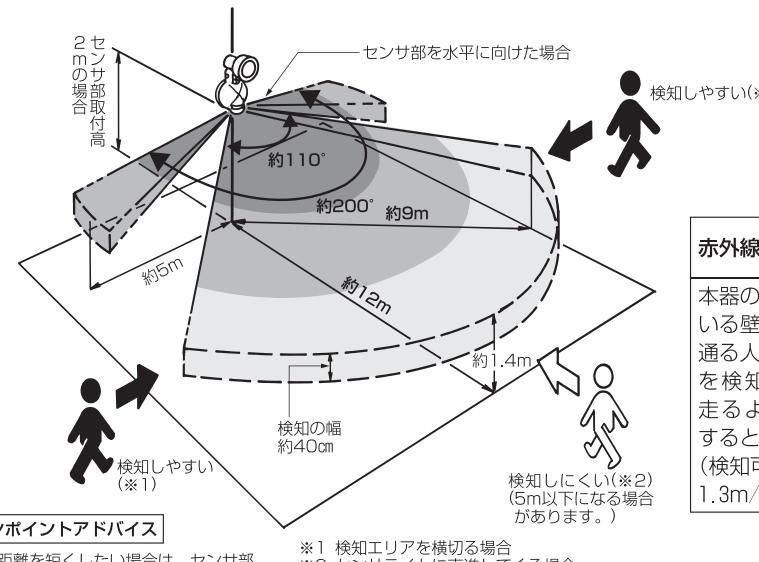


5. 赤外線センサ検知範囲

●センサは最長約12m、最大約200°の範囲で動く人や車等を検知します。

最大検知エリアの目安 検知エリア（ビーム）の立体図

※センサの特性として、下図のようにセンサから遠ざかるほど検知する角度は広くなりますが、検知しにくくなります。



赤外線センサの動作原理

本器のセンサは、向けている壁や地面とその間に通る人、車等との温度差を検知します。なお、走るような速さで通過すると検知が困難です。(検知可能な速さは0.8～1.3m/sです。)

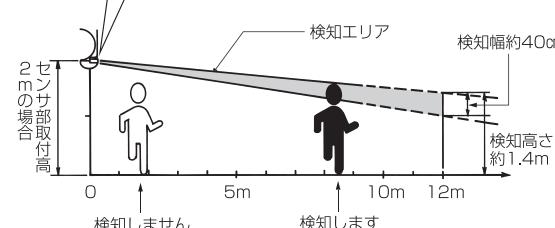
ワンポイントアドバイス

検知距離を短くしたい場合は、センサ部を下向きに調節してください。

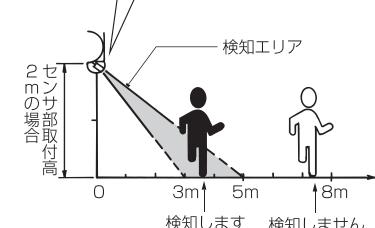
※1 検知エリアを横切る場合

※2 センサライトに直進してくる場合

センサ部を水平に向けたとき(側面図)の目安



センサ部を水平より下向きいっぱい(約32°)に向けたとき(側面図)の目安



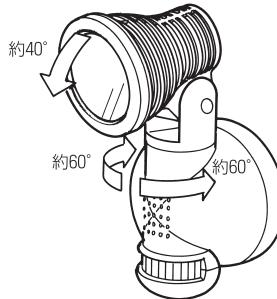
※検知範囲は目安です。「7ページ 6. ②」のセンサ角度の調整を参照の上、実際の取付場所で検知動作を確認してから取り付けてください。

検知範囲は周囲の環境、季節や気温、天候により変化します。(雨のかかったレインコートや、冬場重ね着をした場合等、センサ検知エリア内の地面、壁等と通る人等との温度差がなくなって検知しにくくなったり、検知しないこともあります。)

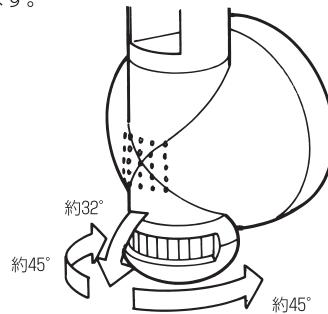
※センサに向かって直進する場合は検知しにくくなりますので検知する人等が検知エリアを横切るようにセンサを向けてください。

6. ライトヘッドとセンサ角度調整

①ライトヘッドの角度を調整してライトの向きを調整します。
前向きに約40° 左右に約60°（計約120°）可変します。



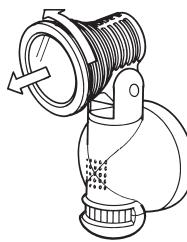
②センサの角度を調整して検知エリア方向を調整します。
下向きに約32° 左右に約45°（計約90°）可変します。



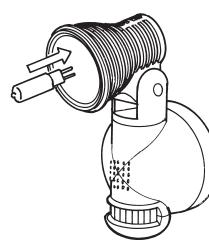
注意 上記の角度以上に無理に回転させないでください。故障の原因となります。

7. 電球の交換（取り付け）方法

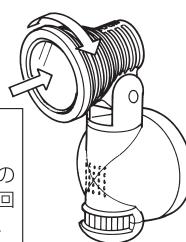
①ライトカバーを左（反時計）方向に回してはずす。



②古い電球を抜き新しい電球を差し込む。



③ライトカバーを①と反対の要領で、しっかりとはめ込む。



電球寿命の
目安…
1回約5分間の
点灯を1日5回
行なった場合、
約2年です。

*替球は必ず、別売のハロゲン替球150W LP-3030を使用してください。

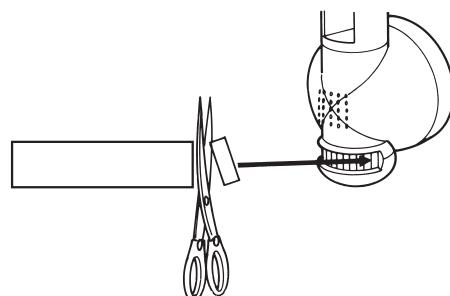
〈注意〉・交換するときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分に温度が下がってから行なってください。
・電球は素手でさわらないでください。指紋がつくと電球寿命が短くなります。
指紋がついた場合、乾いた布で拭き取ってください。
・電球は衝撃により切れやすいため、交換時や、本器に取り付けて移動する場合は注意して取り扱ってください。(特に 点灯直後の熱くなっている間は衝撃を与えないよう注意してください。)

〈検知範囲調整シールについて〉

左右の検知範囲を狭くしたい場合、はさみ等で切り取り、レンズ側面に貼り付けてください。
実際に確認しながら行なってください。

※切り取りの目安としてカットラインがほぼセンサ
レンズ1~3枚程度の幅になっています。

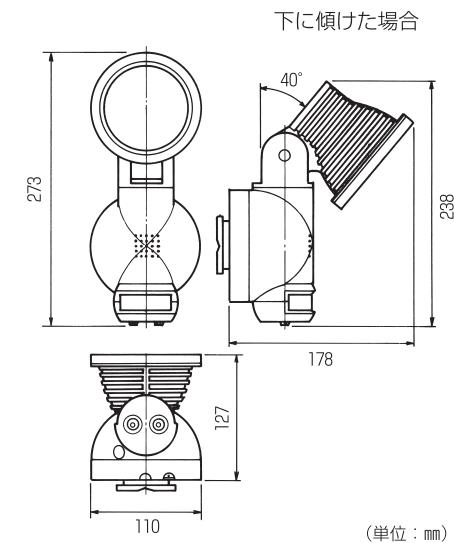
(注)シールを貼ると明るさセンサ調整ボリュームを
「上」側にしていても、昼の明るい場合にライトが
点灯することがあります。



5

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

電 壓	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約135W (待機時1W以下)
適 用 電 球	ハロゲン電球150W
セ ソ サ	焦電形赤外線センサ
センサ検知範囲	水平約200° 約12m (最大時目安)
点 灯 時 間	約5秒～約5分(可変式)
使 用 温 度 範 囲	-20°C～+40°C
外 形 尺 法	右図参照
質 量	約1.1kg
設 置 場 所	屋内、屋外(防雨タイプ)



(単位: mm)

故障かな?と思ったら……

1. まず電源プラグをコンセントから抜く。
2. 10秒以上経過後にタイマーボリュームを「短」位置に、明るさ調整ボリュームを「強」位置にして、再度電源プラグをコンセントに差す。(5ページ「1. ランプ動作テスト」)
3. それでも問題が解決しない場合は、ライト部の熱が冷めてからセンサライトを別の場所に仮設してテストしてください。(機器の故障か、設置環境によるものかの確認)

保証書

この製品は、十分なる信頼性テストをもとに設計、製造され、厳密な検査を経て出荷されたことを証明し、下記の規約により小売店から購入した日から1年間、その品質を保証します。

- 1. 通常使用により、万一製造上における欠陥が生じた場合は、本保証書により、無償で新品と交換または修理をいたします。ただし、右記の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障につきましては本保証書は適用されません。
- 2. 使用に伴う部品の消耗には保証は適用されません。
- 3. 運送料及び梱包料等の諸掛り費用はお客様ご負担とさせていただきます。
- ※販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
- 4. 保証期間が切れた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理いたします。
- 5. 本保証書は再発行いたしません。

ご購入品名 光の見張り番 屋外形センサライト3000 LP-3000

ご購入年月日	お名前
ご住所(〒 -)	
TEL	
販売店名	故障状況

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。	
・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)・豊橋出張所 TEL.(0532)69-2370(代)・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)・新潟営業所 TEL.(027)216-2168(代)・三重営業所 TEL.(059)226-1643(代)・岡山営業所 TEL.(086)245-2946(代)	
・盛岡営業所 TEL.(019)636-1581(代)・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)・高松営業所 TEL.(087)888-1222(代)	
・郡山営業所 TEL.(024)921-7131(代)・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)・富山営業所 TEL.(076)422-8780(代)・松山営業所 TEL.(089)925-0826(代)	
・東京西営業所 TEL.(03)3554-8451(代)・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)・大阪支店 TEL.(06)630-5651(代)・福岡営業所 TEL.(092)541-0163(代)	
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411(代)・浜松営業所 TEL.(051)461-6885(代)・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)・九州営業所 TEL.(093)924-5566(代)	
・東京システム事業部 TEL.(03)3341-5282(代)・中部支店 TEL.(052)771-5106(代)・京都営業所 TEL.(075)382-0141(代)・大分営業所 TEL.(097)504-7793(代)	
・多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)・松本営業所 TEL.(052)27-7801(代)・神戸支店 TEL.(078)974-7100(代)・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)	
・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)・埼玉営業所 TEL.(048)652-3311(代)・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)・沖縄営業所 TEL.(098)874-8211(代)	

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス http://www.dxantenna.co.jp/